

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 1 日

事業名称		広報活動費 [報道機関への情報提供事業]						
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 3	広報費	事業番号	1
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)							
担当部署・課長名	秘書広報		課	広報広聴（広報）		係	課長名	五十嵐 孝雄
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。						施策番号	行 - 3	
【施策名】 市民自治の向上						総合計画書 (ページ)	127	
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）				
	立川市政記者クラブ所属の報道機関ほか2社			報道機関数				
	→							
2 指標の推移	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）				
	報道機関を介して東大和市の市政情報を報道（広報）できる。			市がプレスリリースを行った結果、記事として掲載された件数				
	→							
3 経費	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）				
	市政情報やイベント、市議会の情報等を提供した。			市から報道機関へ情報等を提供した件数				
	→							
		単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標		
			平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標	
対象指標	①の数値	社	19	19	19	/		
成果指標	②の数値	件	12	39	68			
目 標	②の目標値	件	30	35	40	45	50	
	目標値設定の考え方 報道機関を介して、より多くの方に情報を発信する。							
活動指標	③の数値		62	81	273	/		
事業費（実績）		円	371,064	373,704	386,041			
財源	一般財源	円	371,064	373,704	386,041	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値（退職手当組合負担金、共済費も含む。）		
	特定財源（国・都・他）	円	0	0	0			
	（うち受益者負担）	円			0			
人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人	0.1	0.1	0.1			
	所要人数(再任用)	人						
	職員人件費(再任用以外)	円	831,000	838,000	825,000			
	職員人件費(再任用)	円						
事業費+人件費		円	1,202,064	1,211,704	1,211,041			
4 環境変化等	(1) 開始年度	昭和50 年度						
	(2) 環境の変化	市から報道機関へ情報を提供した件数は毎年増えている。新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、患者の発生や、市の取組などについて情報提供を行った。						

事業名称	広報活動費 [報道機関への情報提供事業]			
担当部署・課長名	秘書広報	課	広報広聴 (広報)	係 課長名 五十嵐 孝雄

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について			
	一部の報道機関職員より、新型コロナウイルス感染症の感染者のプレスリリースについては、職員等が感染したという情報のみである場合は不要ではないかという意見があった。			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組んだ	取組手法：⑥情報提供・情報交換 (広報媒体：新聞・テレビ・ラジオ)		
	<input type="checkbox"/> 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換 (広報媒体：) ⑦後援・場の提供 ⑧その他 ()		
(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点				
市の情報を適時・的確に市民に伝えることは、市民協働において重要な要素であることから、引き続き正確な情報提供に努めたい。				
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容 (「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題 (3) を転記)			
	新型コロナウイルス感染症に関する情報提供が多かったことで、情報提供数は前年度に比べ18件増加したが、新聞・テレビで報道された件数は少なかったため、より一層の工夫が必要である。			
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。			
昨年度に比べ、新型コロナウイルス感染症に関する情報提供の回数は増加しているが、市のイベント等の情報提供も積極的に行った。				
(3)(2)を踏まえた今後の課題 (仕事の最適化・合理化の提案)				
今後、新型コロナウイルスワクチンの接種が進むにつれ、開催が可能となる市のイベント等が増加することが見込まれるため、市の魅力発信のため、より一層の工夫が必要である。				
8 施策貢献状況 (この仕事は、総合計画 (基本計画) に掲げる課題の解決手段になっているか。)				
施策名： 市民自治の向上				
<input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名 ()				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性 (「7 課題 (3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)			
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止			
	【取組内容】 定例的に情報提供している市政情報について、情報提供のあり方等を検討していく。			
(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
担当課との調整が必要になる。 また、必要性等の判断材料として、他の自治体へ調査を行う必要がある。				